

- 問1 メルカトル図法を用いた地図において、緯線と経線が直角に交わるように描かれた場合、地図上の「面積の表現」にはどのような特徴が見られますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| 1. 低緯度地方ほど、実際の面積よりも拡大して表現される | 2. 高緯度地方ほど、実際の面積よりも拡大して表現される | 3. 高緯度地方ほど、実際の面積よりも縮小して表現される | 4. 緯度に関係なく、すべての場所でも実際の面積比が正しく表現される |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
- 問2 地球の自転軸に対して垂直な平面が地表面と交わってできる線のうち、緯度0度を示し、かつ全緯線の中で最も長さが長いものを何と呼ぶか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|---------|----------|
| 1. 赤道 | 2. 本初子午線 | 3. 北回帰線 | 4. 日付変更線 |
|-------|----------|---------|----------|
- 問3 先進工業国である日本、アメリカ、ドイツの貿易構造について述べた文として、統計的な事実に基づいた最も適切な説明はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. アメリカは航空機の輸出に特化しているため、自動車の輸出割合は日本やドイツと比べて極めて低い。 | 2. 日本とドイツは資源の少ない国であるため、自動車などの工業製品ではなく鉄鋼などの原材料の輸出を優先している。 | 3. 3か国とも輸出総額に占める機械類の割合が高く、その中でも自動車は共通して主要な輸出項目となっている。 | 4. 機械類は発展途上国からの輸入に頼る項目であり、これら3か国の輸出においては食品や金属製品が上位を占める。 |
|---|--|---|---|
- 問4 中心からの距離と方位が正しく表される正距方位図法の地図において、東京を中心に据えた場合、東京から見て南西の方角に位置する大洋は何ですか。オーストラリア大陸の西側に広がっている海域を想定して答えなさい。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 太平洋 | 2. 大西洋 | 3. インド洋 | 4. 北極海 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問5 アメリカ合衆国の水域面積（沿岸から200海里までの範囲）が、日本やブラジルなどの他国と比較して非常に広大である理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 内陸に広大な湖や河川を持っており、それらが国際法上の水域面積として合算されているため | 2. 領土が北極圏から赤道近くまで南北に長く伸びており、多くの島々を統治しているため | 3. 歴史的に周辺諸国と海洋境界に関する条約を締結し、領海を一方的に拡大し続けてきたため | 4. 広大な国土を持ち、かつ太平洋と大西洋という二つの大きな海洋に面した長い海岸線を有しているため |
|---|--|--|---|
- 問6 東京からある都市までの航空機による最短経路（大圏航路）を調べるために、東京を中心とした正距方位図法を用いました。この地図の性質と、図上で東京から北西の方角へ約10,000km離れた地点にある都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. 地図上のどの地点間でも角度が正しく表されており、その先にある都市は北京である。 | 2. 面積が常に正しく表現されており、その先にある都市はジャカルタである。 | 3. 中心からの直線が最短距離を示しており、その先にある都市はニューヨークである。 | 4. 中心からの直線が最短距離を示しており、その先にある都市はカイロである。 |
|--|---------------------------------------|---|--|
- 問7 東京を中心とした「正距方位図法」で描かれた地図において、図の中心である東京から任意の地点までを直線で結んだとき、その直線について正しく述べたものを次の選択肢から選びなさい。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|---|--------------------------------|
| 1. 東京からの実際の距離は正しいが、方位は歪んでいる。 | 2. 東京から見た方位は正しいが、距離は実際の長さとは異なる。 | 3. 東京からの最短距離を示しているが、周辺部にいくほど方位の歪みがなくなる。 | 4. 東京からの実際の距離と方位の両方が正しく表されている。 |
|------------------------------|---------------------------------|---|--------------------------------|
- 問8 アメリカ合衆国のワシントン、ブラジルのブラジリア、イタリアのローマ、オーストラリアのキャンベラの4つの都市を比較したとき、地球の自転の影響によって、最も早く新しい1日を迎える都市はどこですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 1. ブラジリア | 2. キャンベラ | 3. ローマ | 4. ワシントン |
|----------|----------|--------|----------|
- 問9 世界の緯度と経度の基準について、緯度0度の「赤道」と経度0度の「本初子午線」が交差する地点は、どの大陸の近くに位置していますか。その位置関係について正しく述べたものを選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 1. ユーラシア大陸の南方に位置するインド洋の洋上で交差する | 2. オーストラリア大陸の北側に位置する太平洋上で交差する | 3. アフリカ大陸の西側に位置するギニア湾付近で交差する | 4. 南アメリカ大陸の北部を流れるアマゾン川の河口付近で交差する |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
- 問10 環太平洋造山帯に位置する国々において、共通して見られる自然環境やその活用に関する記述として、最も適切なものはどれか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 火山の活動が活発であるため、地熱発電や温泉などが人々の生活に利用されている。 | 2. 地層が非常に古く安定しているため、大規模な石炭の埋蔵地が各地に広がっている。 | 3. 長年の浸食によって平原が発達しているため、広大な農地を利用した大規模農業が盛んである。 | 4. 地殻変動が停止しているため、大規模な地震の対策を行う必要がほとんどない。 |
|---|---|--|---|
- 問11 ある地形図のP地点からR地点を直線で結んだ区間の地形を確認したところ、区間の中央付近にある等高線の数値が最も高く、P地点およびR地点に向かうにつれて等高線の数値が小さくなっていました。この区間の地形を側面から捉えた断面図の形状として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 中央部が盛り上がり、両端に向かって低くなっている形状 | 2. 中央部がくぼんで谷になり、両端が高くなっている形状 | 3. P地点からR地点に向かって、標高が一定の割合で上がり続ける形状 | 4. P地点からR地点に向かって、標高が一定の割合で下がり続ける形状 |
|-------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
- 問12 メルカトル図法で描かれた世界地図では、グリーンランドがオーストラリア大陸と同じくらいの見えたり、北極に近い島々が巨大に描かれたりします。このように、高緯度地方の面積が実際の比率よりも大きく表現されてしまう主な理由として正しいものを選びなさい。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大圏航路（最短距離）を直線で表現することを優先し、赤道から離れるほど経緯線の間隔を狭めているから。 | 2. 緯線と経線を直角に交差させ、等角航路を直線で表すために、高緯度ほど図法上の尺度を拡大しているから。 | 3. 球体である地球を平面で表す際に、中心からの距離と方位をすべて正しく表現しようとした結果、周辺部が歪むから。 | 4. 北極や南極を一点ではなく、赤道と同じ長さの直線として引き伸ばして描いているから。 |
|--|--|--|---|
- 問13 南アジアのインドの北側には、標高8000メートル級の山々が連なるヒマラヤ山脈が存在します。この山脈からヨーロッパ方面、およびインドネシア方面へと続く、地殻変動が活発で高く険しい山脈が連なる地帯の名称を答えなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------------|------------|----------|
| 1. 安定陸塊 | 2. アルプス・ヒマラヤ造山帯 | 3. 環太平洋造山帯 | 4. 古期造山帯 |
|---------|-----------------|------------|----------|